

長泉麗峰山の会・山行報告書	文・合谷 写真・後藤
山行番 NO. 2041-1	
日 時 2023/10/27 (金) 晴れ	
山 域 北那須・甲子山 (かしま・1549m) ~旭岳 (赤崩山・1620mまで) ~坊主沼	
コース 甲子温泉駐車場 5:20-猿ヶ鼻 6:45-甲子峠分岐 7:15-甲子山 7:40-旭岳分岐 7:50-旭岳 (赤崩山) の途中 8:30-旭岳分岐 9:00-坊主沼 (昼食) 10:15~10:40-旭岳分岐 11:20-甲子山 11:40-猿ヶ鼻 12:20-甲子温泉駐車場 13:25-甲子温泉入浴-新甲子温泉・ペンション「はなのや」泊	
標高差 上り 甲子温泉駐車場約 900m~甲子山 1549m=約 649m 甲子山コル約 1475m~旭岳約 1620m=約 145m	
データ 甲子温泉 (日帰り 800-)、新甲子温泉・ペンション「はなのや」一泊二食 7500-	
参加者 後藤、加藤、合谷=3名	

前日の 26 日に南会津のマイナーな山の三岩岳 (2065m)、窓明山 (1843m) に登り、脚の疲れが取れない状態で、27 日は甲子山から旭岳 (赤崩山 1835m) を目指す計画である。

27 日は宿泊した「うさぎの森キャンプ場コテージ」で午前 3 時に起床し、朝食と身支度を済ませてから、登山口のある甲子温泉に向かった。



甲子温泉

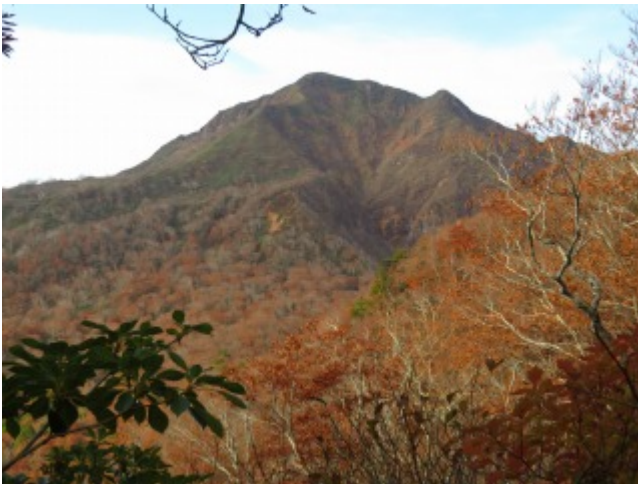
5 時過ぎに甲子温泉の駐車場に到着、まだ他に車はなく我々が一番乗りであった。登山準備をして 5 時 20 分に出発、まだ少し暗く登山口が判り難くかったが、スマホの地図で登山口を確認して、無事に登山道に入ることが出来た。

昨日の疲れが残っているせいか、登り初めから結構足が重い。ただし、昨日は出発から頂上までほぼ一直線の急登ばかりだったが、今日はジグザグな登山道でそれほどの急こう配はなく、昨日よりずいぶん登り易い。

紅葉した木々を見ながら落ち葉がいっぱいのジグザグな登山道を 1 時間ほど登ると道が緩やかとなり、猿ヶ鼻という標識を通過して、そこから 30 分程登ると甲子峠分岐に到着。



甲子山上り



旭岳



甲子山

分岐から甲子山までは石の多い急登となったが、補助ロープやくさりも設置（おそらく下りで滑らないように設置してあると思う）してあり、それほど危険も感じることなく、20分程登って甲子山の山頂に到着。

甲子山の山頂は360度の展望が開けており、これから向かう旭岳やその左に三本槍岳の雄大な山容を見ることができた。



旭岳（赤崩山）



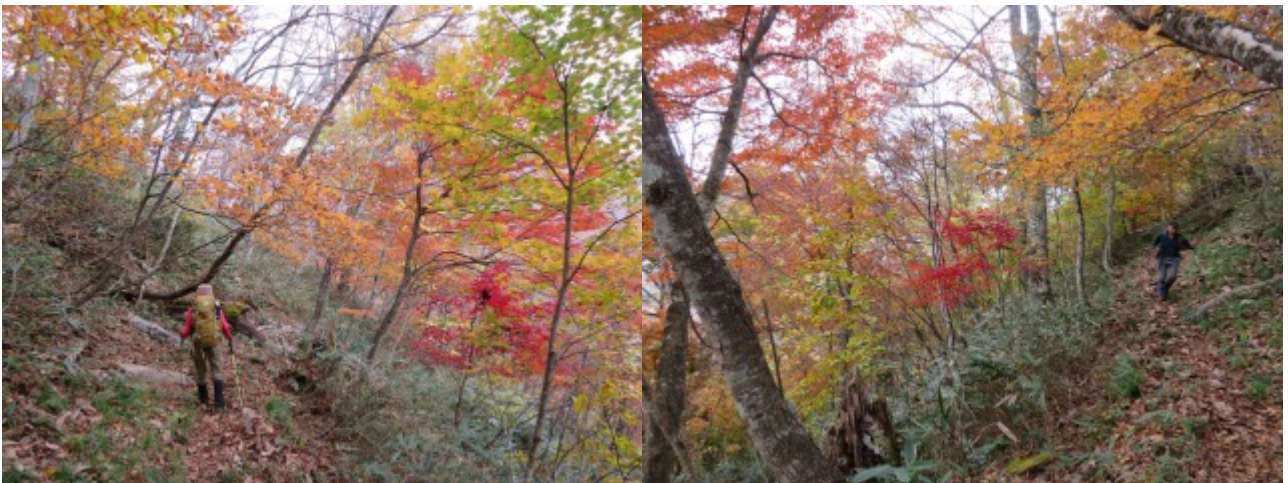
那須・三本槍遠望

少し休息後、今日の目標の旭岳に向けて甲子山から旭岳分岐まで150m程一気に下った。分岐点には看板があり、旭岳に向かうルートは旧登山道と記載があり、そのルートには赤い×印（通行禁止）があった。

スマホの地図のルートも赤い破線になっており、かなりヤバそうなルートのような気がしたが、ここまで来て、このまま登らないというのもつまらないので、旭岳に向かって進んだ。



坊主沼と旭岳



最初は緩い登りで危険は感じなかったが、しばらく進むと凄い急こう配となり、所々に古いロープが設置してはあったが、やはり身の危険を感じるルートである。頑張って1620mぐらいまで登ったが、その先も急こう配でルートがクマザサに覆われているのを見て、引き返すことになった。引き返すのも凄く大変だったが、何とか無事に分岐点まで戻った。(やはり、高齢登山者は赤い破線となっているような危険なルートは行ってはいけないとしみじみ感じた)

旭岳は断念したが、9時過ぎだったので、ここから甲子温泉に戻るのは時間的に早すぎるということで、1時間ほどで行けそうな坊主沼(坊主沼避難小屋)まで行くことになっ

た。しかし、坊主沼までの1時間程のルートも登り返しが多くて、昨日の疲れも残っているせいか、かなり厳しかった。

10時に坊主沼避難小屋に到着、朝食を4時頃取りお腹も空いていたので、坊主沼の湖畔で昼食を取ることにした。

昼食後、10時半過ぎに坊主沼を出発し、往路と同じルートで帰途についた。旭岳分岐、甲子山、猿ヶ鼻を通過して、13時20分に甲子温泉駐車場に到着した。

その後すぐに甲子温泉の大黒屋（当初の予定では宿泊予定であった老舗の温泉旅館）の日帰り温泉（15時まで入浴可）に入って、2日連続の厳しい山行の疲れを癒した。

今回は南会津の山々を26日、27日と連続で登山したが、両日とも中々厳しいルートで大変であった。

しかし、怪我もなく、天候にも恵まれて、秋の紅葉を十分に楽しめたということで、終わってみれば心に残る素晴らしい山行であった。

<メモ>

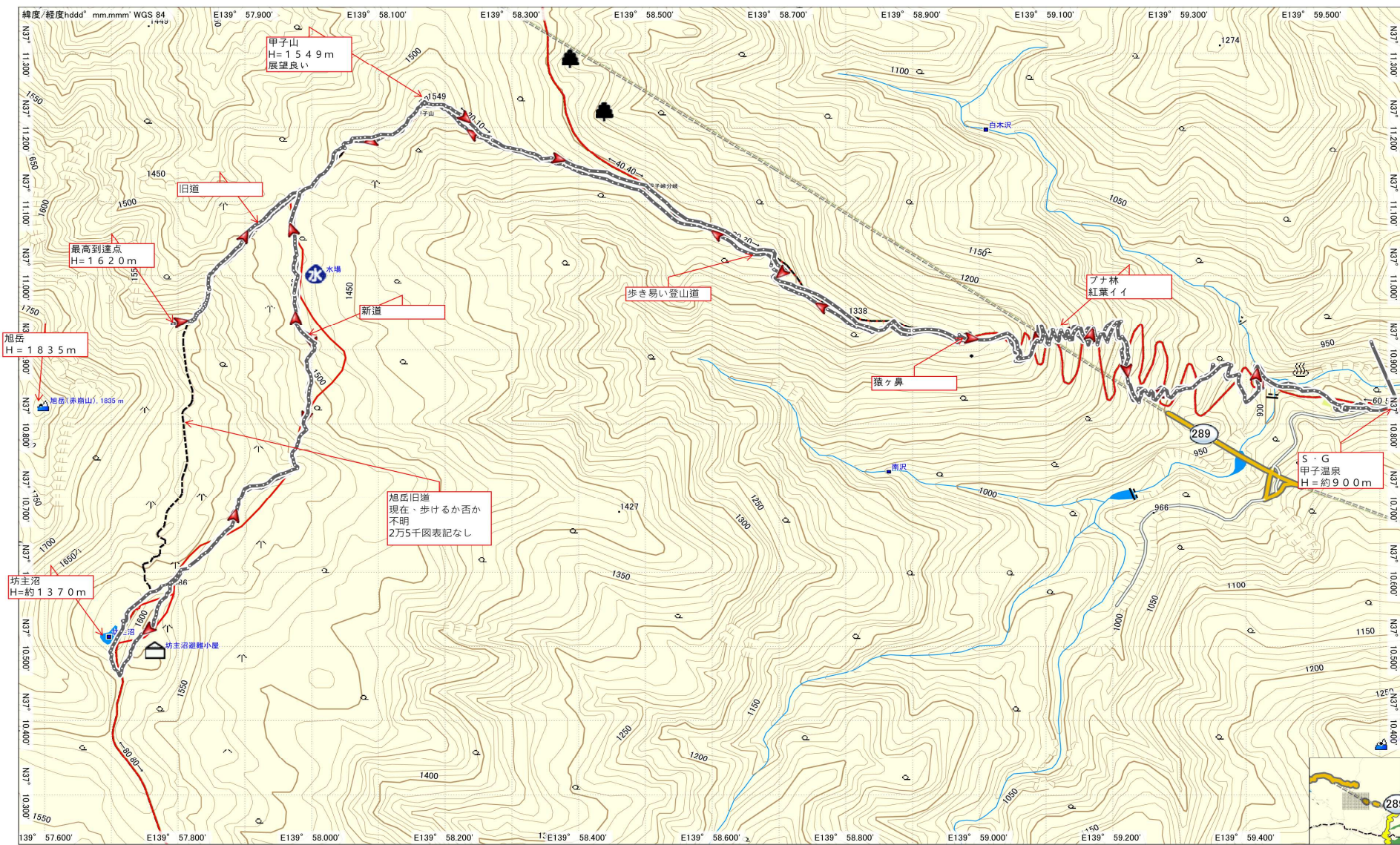
今回のGPSを見たら、国土地理院地図にない、旭岳旧道が、最高到達点（約1620m）手前、標高約1610mから坊主沼北まで伸びていた。現在は、歩けるかどうか、歩いていないので不明です。



新甲子温泉・ペンション「はなのや」の親子さん



甲子山山頂



Japan Topo 10M Plus V3
 ©2014 Garmin Corporation
 Garmin Corporation 1995-2014

2023/10/31 13:11:58

GARMIN